

令和元年 第13回大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和元年12月24日(火) 午後1時30分				
開催場所	403会議室				
会議出席状況	教育長	植竹福二	出席		
	委員	深澤道昭	出席	川上聖子 出席	
		小林朋子	出席	森 泉 出席	
		渡邊英憲	出席		
	事務局職員	教育部長	斎藤達朗	生涯学習課長	津久井 静 男
		教育総務課長	大森 忠 夫	文化振興課長	長谷川 操
		学校教育課長	明澤 伸 宏	スポーツ振興課長	君 島 敬
書記	教育総務課	伊東佳子、松本一弘			
付議事項	○ 報告	件	〔報告第 号～第 号〕		
	○ 協議	2 件	〔協議第 20 号～第 21 号〕		
	○ 議案	5 件	〔議案第 42 号～第 46 号〕		

1 開 会 午後1時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

- 日程第 1 協議第 20号 大田原市立小中学校文書取扱規程の一部を改正する教育委員会訓令の制定について
- 日程第 2 協議第 21号 大田原市無形民俗文化財伝承団体及び天然記念物保全団体運営費補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定について
- 日程第 3 議案第 42号 令和元年度大田原市教育委員会点検評価報告書について
- 日程第 4 議案第 43号 教育長の専決処分事項の報告について（大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のもの解嘱）
- 日程第 5 議案第 44号 大田原市青少年問題協議会条例施行規則の一部を改正する教育委員会規則の制定について
- 日程第 6 議案第 45号 教育長の専決処分事項の報告について（職員の懲戒処分）
- 日程第 7 議案第 46号 教育長の専決処分事項の報告について（職員の懲戒処分）

4 そ の 他

5 閉 会 午後2時34分

6 傍 聴 人 0 名

7 会議の要旨 次のとおり

令和元年 第13回大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和元年 12月24日（火）午後1時30分から

- 教育長（植竹福二君） ただいまから令和元年第13回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。
- 教育長（植竹福二君） 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。
- （会議録順次回覧）
- 教育長（植竹福二君） 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長（植竹福二君） 本日付議いたします案件は、協議2件、議案5件であります。それでは日程に従い会議に入ります。
- 日程第1 協議第20号 大田原市立小中学校文書取扱規程の一部を改正する教育委員会訓令の制定についてを議題といたします。
- 詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（大森忠夫君） （概要の説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（深澤道昭君） 改正後の分類表ですと、人によって判断が違ってしまわないか。むしろ改正前のほうが、細かく保存年限が決まっているので扱いがしやすいのではないか。
- 教育総務課長（大森忠夫君） 改正前の分類表ですが、一切廃止してしまうわけではなく、現状に合った文書項目に取捨選択し、事務部会での内規という取扱いにして、その上位規程である本規程では、基本的な保存年限を定めておくということです。
- 改正前の分類表が細かいものですから、内容が変わるたびに規程の改正をしなければならないということで、細かい部分の取扱いについては、事務部会で毎年見直しをしていくということを考えているようです。
- 委員（川上聖子君） その内規ということですが、我々はもちろん、一般的に公にされて内容を確認することはできるのでしょうか。どの文書がどの保存年限に該当するのかというのは閲覧できるといいと思いますが。
- この文書分類表に関わっている人たちだけでしか見ることができないということになると、いつでも改正ができてしまうのでしょうかから、文書取扱が緩やかになり過ぎるのではないかとも思います。

- 教育総務課長（大森忠夫君） 事務部会のほうで、細かい文書分類表を検討しておりますので、内容が固まりましたら、委員会に報告させていただきたいと思います。
- 教育長（植竹福二君） 内規がしっかりと機能すればいいのですが、改正後の分類表だと人によって解釈が変わってしまうおそれもあると思われますし、規程とは別に内規を作成するのであれば、あえて規程を改正しなくてもいいのではないかと考えられるので、再度事務部会に検討をお願いしてみてもどうでしょうか。
- 教育部長（斎藤達朗君） 12月議会において文書保存についての一般質問がありましたが、保存年限の「永年」については、国の文書管理に準じて30年を期限とする「長期保存」へ見直しを検討していくという答弁をしておりますので、その点も含めまして再度見直しをしたいと思います。
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
ただ今の議論のとおり、協議第20号 大田原市立小中学校文書取扱規程の一部を改正する教育委員会訓令の制定については、再度見直しということで、不承認としてよろしいでしょうか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は不承認とし、再度検討をすることとします。
次に、日程第2 協議第21号 大田原市無形民俗文化財伝承団体及び天然記念物保全団体運営費補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてを議題といたします。
詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。
- 文化振興課長（長谷川 操君） （概要の説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
協議第21号 大田原市無形民俗文化財伝承団体及び天然記念物保全団体運営費補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり承認されました。
次に、日程第3 議案第42号 令和元年度大田原市教育委員会点検評価報告書についてを議題といたします。
詳細について、事務局から説明をお願いします。
- 教育部長（斎藤達朗君） 議案第42号 令和元年度大田原市教育委員会点検評価報告書につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基

づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、9月25日から10月24日までの間に3回の評価委員会を開催し、評価委員会から教育委員会へ提出された答申に基づきまして、点検評価報告書を作成しましたので、別紙のとおり報告するものです。

なお、評価委員につきましては、委員長に元小学校校長の深澤弥之氏、副委員長に市区長連絡協議会会長の筒井雅治氏が選任され、元市職員の高橋正実氏の3名で構成されております。

詳細につきましては、各課長から担当する事業について順次ご説明申し上げます。

- 教育総務課長（大森忠夫君） (概要の説明を行う)
- 学校教育課長（明澤伸宏君） (概要の説明を行う)
- 文化振興課長（長谷川 操君） (概要の説明を行う)
- スポーツ振興課長（君島 敬君） (概要の説明を行う)
- 生涯学習課長（津久井静男君） (概要の説明を行う)

- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

- 委員（深澤道昭君） 奨学金返還の滞納について、30年度までで480万円程度滞納額を削減したということですが、残高はどの程度になっていますか。

- 教育総務課長（大森忠夫君） 平成30年度末の数字で、507万3千円となっています。

- 委員（深澤道昭君） 以前聞いたときは、600万円くらいあったかと思しますので、順調に削減されているようです。
それと、教育支援に関して、まさに評価委員の意見のとおりだと思っておりますが、多分埋もれている案件が多数あると思しますので、教育支援センターの存在、役割といったものを様々な機会をとらえてPRすることが大切だと考えます。

- 教育長（植竹福二君） PRはもちろん、学校に対しては、どんなことでもすぐに相談するようにはしておりますが、なかなか相談に行かない場合も多く見られます。その実態としては、親が面倒がって行かないということがあります。
親として、本気になって「自分の子どもを立ち直らせなくては」という思いが見られないこともありまして、学校と教育委員会は何としようと思うのですが、親が動いてくれないケースもあります。
ですので、親も含めた意識の変化といえますか、生涯学習の中で親世代に対しても何かしらの施策をしなければならぬのかもしれないのかもしれませんが、生涯学習課長どうですか。

- 生涯学習課長（津久井静男君） 現在の生涯学習関連事業の中においては、高齢者向け、女性向けの事業に比べて、勤労世代、青年世代に向けた事業が少ない実態でもありますので、事業配分の中で、児童生徒との関わりを持つような青年・成年向け事業を増やしていくことが考えられます。

- 教育長（植竹福二君） 課題は、家庭の教育力を高めるということですので、それを教育委員会はもとより、市やコミュニティスクールなども含めて、対応するべきだと考えます。

- 委員（川上聖子君） 奨学金事業についてですが、例えば中学校から高等学校に進学するときに、優秀な生徒なのに奨学金を申請しないといったこともあるようで、どうして申請しないかという、手続きが面倒だとか、わからないという理由だけで、子どもの将来を閉ざしてしまうケースもあるように思います。
親の支援が少ないとか、生徒の家庭環境については担任の先生がよく把握されていると思いますので、確かに親が怠けている部分が悪いのですが、最初の申請手続きを支援する必要や、または大学進学でも、奨学金のパンフレットを渡すだけでなく、優秀でやる気のある生徒に対しては先生が背中を押してあげることが求められる時代になっているのかなとも感じています。
- 委員（渡邊英憲君） 美原公園管理事業についてですが、公園内にある屋外プールが、かなり老朽化が目立っていると思いますが、これについての意見はありましたか。
- スポーツ振興課長（君島 敬君） 公園内の美原プールについては、一般質問への答弁でも触れておりますが、委員ご指摘のとおり老朽化が激しく、利用者数も減少しておりますことから、今年度をもって廃止することとしております。
また、美原公園のみならず、黒羽運動公園内の屋外プールについても同様に、今年度をもって廃止ということと考えております。
これらの屋外プールの廃止に伴いまして、若草の屋内プール及び黒羽中学校の屋内プールを活用していただくよう周知してまいりたいと考えております。
- 教育長（植竹福二君） その他、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第42号 令和元年度大田原市教育委員会点検評価報告書についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。
次に、日程第4 議案第43号 教育長の専決処分事項の報告について（大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のものの解嘱）を議題といたします。
詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。
- 文化振興課長（長谷川 操君） （概要の説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- （質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第43号 教育長の専決処分事項の報告について（大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のものの解嘱）につきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長(植竹福二君)

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。

次に、日程第5議案第44号大田原市青少年問題協議会条例施行規則の一部を改正する教育委員会規則の制定については、令和元年第12回教育委員会でご協議申し上げ、ご承認をいただいた案件でありまして、その後、庁議、例規審査委員会等の手続きを経て、議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

(質疑を行う)

質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第44号大田原市青少年問題協議会条例施行規則の一部を改正する教育委員会規則の制定については、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長(植竹福二君)

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

次に、日程第6の議案第45号及び日程第7の議案第46号についてですが、本案は人事に関する内容でありますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、非公開といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長(植竹福二君)

ご異議なしと認めます。よって本案は非公開といたします。

また、本案は懲戒処分に関連する内容ですので、事務局を除く各課長には退席をお願いします。

(退席を確認)

(説明及び質疑)

○教育長(植竹福二君)

審議結果

議案第45号及び議案第46号 原案のとおり承認

○教育長(植竹福二君)

以上を持ちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

○教育総務課長(大森忠夫君)

給食費の無料化につきまして、7年が経過しているということもあり、保護者の意見を聴いて今後の事業の参考・指針とするためアンケートを実施することとなりました。

既に、各学校にはアンケート用紙を送付しておりまして、冬休み前に各家庭に配布し、年明けに回収して結果をまとめる日程となっております。

市の予算が厳しい中で、次年度事業の中止や休止が既に検討されている中で、給食費についても保護者の意見を聴く必要があるのではないかということとなりまして、実施することとなりました。

アンケートの中身ですが、給食費無料化事業の継続の有無、あるいは無料化分のお金を何に充てているか、無料化の原資が税金から賄われていることを子どもに伝えているか等、基本的には3年前に実施した内容とほぼ同じになっています。

また、お知らせの意味合いで、市の現在の財政状況等も記載しております。

○教育長（植竹福二君） その他、特にないようでありますので、以上をもちまして、令和元年第13回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。
ご苦労様でした。

閉会：午後2時34分

この会議録は、令和元年12月25日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和2年1月21日

委員

委員

委員

委員

委員

調製者